九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[086_03] 法政研究表紙奥付

https://hdl.handle.net/2324/2547347

出版情報：法政研究. 86 (3), 2019-12-18. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：

五十川直行　教授　著作目録

Ⅰ　著書

1　谷口知平・五十嵐清編『新版注釈民法⒀債権⑷契約総則§§521～548』（分担執筆）　有斐閣　一九九六年

2　林屋礼二・石井紫郎・青山善充編『図説 判決原本の遺産』（分担執筆）　信山社　一九九八年

3　野田進・松井茂記編著『シネマで法学』（分担執筆）　有斐閣　二〇〇〇年

4　遠藤浩・川井健編『民法基本判例集』（分担執筆）　勁草書房　二〇〇四年

5　野田進・松井茂記編著『シネマで法学 新版』（分担執筆）　有斐閣　二〇〇四年

6　鎌田薫他編著『民事法Ⅰ総則・物権』（分担執筆）　日本評論社　二〇〇五年

7　谷口知平・五十嵐清編『新版注釈民法⒀債権⑷契約総則§§521～548〔補訂版〕』（分担執筆）　有斐閣　二〇〇六年

8　遠藤浩・川井健編『民法基本判例集 第二版』（分担執筆）　勁草書房　二〇〇七年

9　椿寿夫・新美育文編著『解説・関連でみる民法Ⅱ―応用がもっときくようになる』（分担執筆）　日本評論社　二〇〇七年

10　前田正一編『医療事故初期対応』（分担執筆）　医学書院　二〇〇八年

11　能見善久・加藤新太郎編『論点体系 判例民法8 不法行為Ⅱ』（分担執筆）　第一法規　二〇〇九年

12　鎌田薫他編著『民事法Ⅰ総則・物権 第二版』（分担執筆）　日本評論社　二〇一〇年

13　松本恒雄・潮見佳男編『判例プラクティス 民法Ⅰ総則・物権』（分担執筆）　信山社　二〇一〇年

14　遠藤浩・川井健編『民法基本判例集 第三版』（分担執筆）　勁草書房　二〇一〇年

15　能見善久・加藤新太郎編『論点体系 判例民法8 不法行為Ⅱ 第2版』（分担執筆）　第一法規　二〇一三年

16　遠藤浩・川井健編『民法基本判例集 第三版補訂版』（分担執筆）　勁草書房　二〇一四年

17　河上正二・中舎寛樹編著『新・判例ハンドブック 民法総則』（分担執筆）　日本評論社　二〇一五年

18　能見善久・加藤新太郎編『論点体系 判例民法9 不法行為Ⅱ 第3版』（分担執筆）　第一法規　二〇一九年

Ⅱ　論文

1　「いわゆる『事実的契約関係理論』について」　『法学協会雑誌』一〇〇巻六号　一九八三年

2　「借地方式をどう活用するか―借地の実態と問題点―」　『不動産新法令の解説と運用』一七巻（日本不動産研究所）　一九八五年

3　「土地賃借権の時効取得（一）～（二・完）」　『法政研究』五二巻一号、五三巻一号　一九八五年～一九八六年

4　「日本民法に及ぼしたイギリス法の影響〈序説〉」　星野英一・森島昭夫編『加藤一郎先生古稀記念 現代社会と民法学の動向 下―民法一般』（有斐閣）　一九九二年

5　「タイにおける西欧法の継受」　『福岡発・アジア研究報告』二巻（アジア太平洋センター）　一九九三年

6 「特定物売買における危険負担（一）―明治前期民事判例研究(1)―」
『法政研究』六〇巻一号 一九九三年

7 「富井民法学の現在性」
『富井政章（述）・債権総論完』『同・債権各論完』栞（信山社） 一九九四年

8 「民法学の五〇年(1)―法解釈学と基礎法学、方法論など（試論）」
『法学教室』一八〇号 一九九五年

9 「タイ民商法典に及ぼした日本民法典の影響―比較アジア民事法研究への展望―」
『比較法研究』五七号 一九九六年

10 「タイ民商法典の比較法的考察〈序説〉(1)―日本民法典との歴史的関連性」
『法政研究』六二巻三・四合併号 一九九六年

11 「タイ民商事法の歴史的考察」
『三島海雲記念財団研究報告書』三三号 一九九六年

12 「シネマ・法学入門⑪ 無償約束の拘束力―『いつか晴れた日に』」
『法学教室』二〇九号 一九九八年

13 "The Japanese Civil Code in the World Legal Systems: Towards a Comparative Study of the Asian Civil Law"
In: Development of Legal Systems in Asia: Experiences of Japan and Thailand (Thammasat University) 一九九八年

14 「特集 民法総則の基本用語 慣習法・事実たる慣習―民法九二条論」
『法学教室』二三五号 二〇〇〇年

15 「末期癌患者の家族に対する医師の告知義務―医事法の動き①」 『日本医事新報』四一三九号 二〇〇三年

16 「関連でみる民法［④補遺］他人物売買と無権代理」 『法学セミナー』五八八号 二〇〇三年

17 “Dermatological Legal Claims in Japan” Journal of Dermatology 35（共同執筆） 二〇〇八年

18 「時効法の改正」 『法政研究』七七巻二号 二〇一〇年

19 「韓国離婚法研究―日韓比較民事法研究(1)」 『岡山商科大学法学論叢』二六号（代表編集者） 二〇一八年

20 「韓国婚姻法研究―日韓比較民事法研究(2)」 『岡山商科大学法学論叢』二七号（代表編集者） 二〇一九年

Ⅲ 紹介・解説・書評等

1 「土地区画整理法による換地処分がなされた場合においては、従前地の未登記・未申告の賃借権も換地上に移行して存続する（最判昭和五二年一月二〇日）」 『法学協会雑誌』九五巻八号 一九七八年

2 「指名債権が二重に譲渡され確定日付のある各譲渡通知が同時に債務者に到達した場合において、譲受人の一人から債務者に対して為す弁済請求の可否（最判昭和五五年一月一一日）」『法学協会雑誌』九九巻一一号 一九八二年

3 「借地権の存する罹災建物の敷地を自ら使用する所有者は、罹災都市借地借家臨時処理法三条の準用する同法二条一項但書の『権原により現に建物所有の目的で使用する者』

に該当するか（最判昭和二八年一二月二四日）」　『法学協会雑誌』一〇〇巻三号　一九八三年

4　「人―車系を中心とした交通事故抑止の研究」
平尾収監修『交通法規と規制の効率性に関する研究―要約』（開発社）（分担執筆）　一九八五年

5　「土地賃借権の時効取得」　『九州法学会会報』一九八五年　一九八六年

6　「土地賃料の弁済供託につき、被供託者が同土地の使用損害金の一部である旨の留保を付して供託金還付請求をなした場合に、右請求を却下したことは適法であるとされた事例（東京地判昭和六〇年九月三〇日）」　『判例時報』一二三四号　一九八七年

7　「オクスフォード便り」　『法政研究 別冊フォーラム』一号　一九八八年

8　「オクスフォード大学における法学教育」　『書斎の窓』三九二号　一九九〇年

9　「漱石ゆかりの地、Pitlochry」　『法政研究 別冊フォーラム』六号　一九九〇年

10　「法女性学の展開に寄せて」　福岡市女性センター・アミカス編『結婚と家族を考える』　一九九三年

11　「夫婦別姓・離婚・非嫡出子―民法改正早わかり」
『アミカス ブックレットシリーズ』六号　一九九五年

12　「基本代理権たりうるもの―登記申請行為の代理権（最判昭和四六年六月三日）」
『民法判例百選Ⅰ総則・物権〔第四版〕』別冊ジュリスト一三六号　一九九六年

13　「イギリスに吹く風(1)　ミレニアムを目前にして」　『書斎の窓』四六三号　一九九七年

14　「同(2)　イギリス王室の未来」　『書斎の窓』四六三号　一九九七年

15　「同(3)　臓器移植の最前線」　『書斎の窓』四六四号　一九九七年

16　「同(4)　いのちへの序走」　『書斎の窓』四六四号　一九九七年

17 「同(5) ハロー！ ドリー」 『書斎の窓』四六五号 一九九七年
18 「同(6) 妊娠に懸ける想い」 『書斎の窓』四六五号 一九九七年
19 「同(7) いのちの炎の消える時」 『書斎の窓』四六六号 一九九七年
20 「同(8) 四月三日の温故知新」 『書斎の窓』四六六号 一九九七年
21 「同(9) セクシュアリティの行方」 『書斎の窓』四六七号 一九九七年
22 「同(10) シェイクスピア詣で」 『書斎の窓』四六八号 一九九七年
23 「同(11) オクスフォードの光と陰」 『書斎の窓』四六九号 一九九七年
24 「民法判例レビュー 65 今期の主な裁判例［民事責任］」 『判例タイムズ』一〇〇二号 一九九九年
25 「吉原節夫『『特定物売買における所有権移転の時期』に関する戦後の判例について』
—①［富山経済論集六巻三＝四号（一九六一年）］、『物権変動の時期に関する判例の再検討(1)(2)』—②［富山経済論集七巻二号・八巻一号（一九六一～一九六二年）］、『特定物売買における所有権移転の時期』—③［民商法雑誌四八巻六号（一九六三年）］」
加藤雅信編集代表『民法学説百年史』（三省堂） 一九九九年
26 「基本代理権たりうるもの—登記申請行為の代理権（最判昭和四六年六月三日）」
『民法判例百選Ⅰ総則・物権〔第五版〕』別冊ジュリスト一五九号 二〇〇一年
27 「医療情報開示と患者・医師関係」 『九州法学会会報』二〇〇〇年 二〇〇一年
28 「民法判例レビュー 74 今期の主な裁判例［民事責任］」 『判例タイムズ』一〇六八号 二〇〇一年
29 「民法判例レビュー 80 今期の主な裁判例［民事責任］」 『判例タイムズ』一一一四号 二〇〇三年
30 「平成一五年の取引法判例概観 取引法判例研究会座談会」

『ＮＢＬ』七八四号（分担執筆）　二〇〇四年

31「遺伝子診断・遺伝子治療をめぐる民事法的問題」　『九州法学会会報』二〇〇三年　二〇〇四年

32「基本代理権たりうるもの―登記申請行為の代理権（最判昭和四六年六月三日）」
『民法判例百選Ⅰ総則・物権（第五版 新法対応補正版）』別冊ジュリスト一七五号　二〇〇五年

33「民法判例レビュー 87 今期の主な裁判例［民事責任］」　『判例タイムズ』一一六六号　二〇〇五年

34「民法判例レビュー 94 今期の主な裁判例［民事責任］」　『判例タイムズ』一二一九号　二〇〇六年

35「民法（債権関係）の改正に関する中間試案に対する意見表明を期待します
民法研究者有志グループからの呼びかけ」　『法律時報』八五巻五号（分担執筆）　二〇一三年

36「不動産所有権の取得時効完成後に設定された抵当権と再度の取得時効の完成
（最判平成二四年三月一六日）」　『平成二四年度重要判例解説』ジュリスト一四五三号　二〇一三年

37「コミュニティ・スクールの魅力―大学人の立場から―」
春日市教育委員会・春日市立小中学校編『コミュニティ・スクールの底力
―共育基盤形成九年の軌跡：「必要」から「必然」へ―』（北大路書房）　二〇一四年

38「墓碑・仏壇費用（最判昭和四四年二月二八日）」
『交通事故判例百選［第五版］』別冊ジュリスト二三三号　二〇一七年

Ⅳ　学会発表等

1「土地賃借権の時効取得」　九州法学会第七二回大会（九州大学）　一九八五年

2「『患者の権利』の法的意義について」　九州法学会第八六回大会（長崎大学）　一九九二年

3 「タイ民商法典に及ぼした日本民法典の影響」　比較法学会第五八回総会（明治学院大学）　一九九五年

4 「アジアにおける日本民法編纂の影響」　法制史学会第四三回研究大会（立命館大学）　一九九五年

5 “Legal Points of View on Organ and Tissue Transplantation in Japan”（英語）　ＪＡＡＣＴ（日本動物細胞工学会）第八回大会（飯塚研究開発センター）　一九九五年

6 「医療情報開示と患者・医師関係」　九州法学会第一〇二回大会（熊本大学）　二〇〇〇年

7 「遺伝子診断・遺伝子治療をめぐる民事法的問題」　九州法学会第一〇八回大会（大分大学）　二〇〇三年

8 「東アジア法系の可能性と政尾藤吉」　アジア法学会　二〇〇八年

9 「診療ガイドラインと医事訴訟」　日本賠償科学会第五二回研究会（パピヨン24ガスホール）　二〇〇八年

10 「時効法の改正」　日韓民法改正シンポジウム（ソウル大学校法学専門大学院）　二〇一〇年

11 「先進医療行為の展開と法的判断―民事法の観点から」　第九回肝臓内視鏡外科研究会（福岡サンパレス）　二〇一五年

12 「臨床研究の倫理 ―患者と医療従事者の関係とは―」　第九回日本静脈経腸栄養学会九州支部学術集会（ＪＲ九州ホール）　二〇一七年